

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 6 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の実施における参加者に、入居者の参加がなかった。また、家族やネットワーク委員の参加がまばらである。	運営推進会議の際に、入居者に参加して頂く。また、家族や他の参加者の参加し易い日程を考慮して実施する。	入居者に同席して頂く。家族やその他の参加者に参加し易い日を予め聞き取る。	6ヶ月
2	35	災害時における避難訓練の実施について、施設内での訓練は行われているが、地域を巻き込んでの訓練の実施がされていない。	地域の方との防災訓練を行い、いざという時に協力をして頂けるように、定期的に訓練を行い混乱しないような体制を整える。	近所の方々が多く来られる喫茶の場など、訓練に参加して欲しい旨を伝えたり、回覧板などを通じて参加を呼びかけていく。	12ヶ月
3		火災・地震の際に、入居者の居室上にあるガラスの天窓や、玄関(ほぼガラス)が割れて飛散する危険性がある。避難経路にあたる部分なので、対策が必要。	避難経路の安全性を高める。特に避難経路の点検を常態化する。	ガラスに飛散防止シートを貼ったり、ネットを貼る。飛散した場合でも避難経路を使える様に大きいモップなどを常に置いておく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。